

多文化社会学部の学びのシステム

語学力を徹底的に強化し、人文社会系諸分野を「多文化社会」の観点から再編・統合した学際性に富むカリキュラム

学びの領域	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次					
多文化社会について学ぶ	短期留学		短期留学		中 期 ・ 長 期 留 学							
	多文化社会学の諸問題Ⅰ（社会） 多文化社会学の諸問題Ⅱ（人文） 国際公共政策入門（政治） 国際公共政策入門（法） 国際公共政策入門（経済） 社会学入門 人類学・民俗学入門 歴史学入門 文化研究入門 思想・宗教研究入門 言語コミュニケーション入門 エリア研究入門		軍縮論 国際関係基礎（政治史） 国際関係基礎（政治思想） 国際関係とジェンダー・人権 国際法 ミクロ経済学 国際社会学基礎 地域社会学基礎 家族社会学基礎 教育社会学基礎 歴史社会学基礎 文化人類学基礎（観光） 文化人類学基礎（民族誌） 文化人類学基礎（生態・社会） 文化人類学基礎（民俗学） 歴史学基礎（日本） 歴史学基礎（ヨーロッパ） 歴史学基礎（文化交流）		歴史学基礎（考古学） 思想史基礎（日本） 思想史基礎（中国） 宗教学基礎 文化研究基礎（表象） 文化研究基礎（メディア） 言語学基礎A 言語学基礎B 中国語学基礎A 中国語学基礎B 英語の発想と表現A 英語の発想と表現B 日本語学基礎A 日本語学基礎B 地域研究（アジア） 地域研究（アフリカ） 地域研究（ヨーロッパ）		国際政治学 比較政治学 平和学 EU法 国際機構論 国際人権論 開発経済学 計量経済学 アジア経済論 グローバルヘルス 国際経営論 多文化マーケティング論 国際社会学 異文化理解教育 トランスナショナルリティ論 異文化と家族 グローバル社会学 現代アフリカ社会論 現代アジア社会論 陶磁考古学 グローバル文化交流史 社会史		異文化交流論 文化資源論 地域生態論 日本思想史 中国思想史 宗教文化論 記憶文化論 文化表象論 映画論 メディア・スタディーズ 地域史料論 イギリス文学論 異文化間コミュニケーション 英語音声のしくみと働き 英米文学概論 応用言語学 現代言語理論 コーパス言語学 対照言語学（日英） 対照言語学（日中） 第二言語習得論 日本語学		卒業研究	
			日蘭比較文化		オランダ現代社会論		オランダ文化論		ライデン大学留学		特別研究	
キャリアについて学ぶ	グローバルキャリア入門		自主企画インターンシップ		キャリア形成論 企業セミナー							
実践的な 調査研究手法を学ぶ	初年次セミナー		基礎演習Ⅰ		基礎演習Ⅱ		専門演習Ⅰ		専門演習Ⅱ			
	リサーチ入門（社会調査） リサーチ入門（文献調査）		リサーチ基礎（フィールドワーク） リサーチ基礎（サーベイ） リサーチ基礎（アーカイヴ） 外国語文献購読		フィールドワーク実習（海外／国内）							
外国語 コミュニケーション について学ぶ	Study Abroad and Presentation Reading and WritingⅠ		英語の仕組みと意味Ⅰ Reading and DiscussionⅠ		英語の仕組みと意味Ⅱ Reading and WritingⅡ		Academic WritingⅠ		Academic WritingⅡ Reading and DiscussionⅡ		Debate	
	総合英語Ⅰ 英語コミュニケーションⅠ		総合英語Ⅱ 英語コミュニケーションⅡ		総合英語Ⅲ		英語コミュニケーションⅢ		Advanced EnglishⅠ		Advanced EnglishⅡ	
					中国語総合表現Ⅰ		中国語総合表現Ⅱ		中国語文献討論Ⅰ		中国語文献討論Ⅱ	
	初習外国語Ⅰ		初習外国語Ⅱ		オランダ語Ⅰ 初習外国語Ⅲ		オランダ語Ⅱ 初習外国語Ⅳ		オランダ語Ⅲ			
幅広い知識と 技法を学ぶ	ミュージアム・講演ラリー 大使館連続講義 情報基礎 キャリア入門 長崎地域学		全学モジュールⅠ スポーツ演習 健康科学		全学モジュールⅡ							

※科目名称及び科目の開講時期は変更となる場合があります。

朱字=教養教育科目

〔カリキュラム概要〕主に以下の科目群から成り立っています。

学部モジュール

1年次に受講する必修科目。世界の諸地域に生起する多文化社会の諸問題と、専門学問分野の基礎を学びます。

リサーチ科目、フィールドワーク

自ら立てた問いに対して、学術的に探究して発表する能力を身につけます。
「フィールドワーク実習」では、国内外での実習を通じて、様々な課題を発見・
整理し、多様な背景をもった人々とのコミュニケーションを通じて、高い問題
解決能力を涵養することを目指します。

基礎講義

既存の学問分野の特質を十分に理解した上で、その枠を越えて領域横断的に多文化社会の諸相にアプローチするための基礎的視点と枠組みを身につけます。

中国語モジュール

世界で必要性が増している中国語を学びます。最終的には中国語によるプレゼンテーションができるレベルの力を身につけます。

專門講義

5つのコースごとに専門分野の理解を深めます。オランダ特別コースでは、ライデン大学への留学が必須。ライデン大学では学生の関心と将来計画に即した講義を受講し、ヨーロッパ単位互換制度 (ECTS) に準拠したグローバルな専門知識と技能を身につけます。

英語モジュール

英語の仕組みから発音法、リーディング、ライティング、ディスカッション、ディベートまで学び、高度な英語力の習得を目指します。

海外留学

短期留学は、主として1年次の学生全員を対象としています。英語能力の向上と異文化交流への関心を高めることを目的に3～4週間程度、ホームステイや現地学生との交流を経験しながら、海外大学との連携に基づくサマープログラム等に参加します。

中期・長期留学は、語学力の向上にとどまらず、学部で学んだ専門知識を土台として、留学先において更に専門性を深めることを目的として半年から1年間留学します。なお、「オランダ特別コース」の学生は1年間のオランダ留学が必修であり、その他のコースの学生にも中期・長期留学を強く推奨しています。